

エディロール錠 0.5 μ g エディロール錠 0.75 μ g

【この薬は？】

販売名	エディロール錠 0.5 μ g EDIROL Tablets 0.5 μ g	エディロール錠 0.75 μ g EDIROL Tablets 0.75 μ g
一般名	エルデカルシトール Eldecacitol	
含有量 (1 錠中)	0.5 μ g	0.75 μ g

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、骨粗しょう症治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、小腸でのカルシウム吸収を助け、骨密度を増やし骨を強くして、骨粗しょう症による骨折を予防します。
- ・次の病気の人に処方されます。

骨粗鬆症

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・妊婦または妊娠している可能性がある人、授乳中の人
- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
- ・悪性腫瘍のある人、原発性副甲状腺機能亢進症の人など高カルシウム血症になるおそれのある人
 - ・尿路結石のある人および過去に尿路結石があった人
 - ・腎臓に障害のある人
 - ・肝臓に重度の障害がある人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合、必ず医師または薬剤師に相談してください。
- 妊娠する可能性のある人は、この薬の使用前に問診と妊娠検査が行われます。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	エディロール錠 0.5 μ g	エディロール錠 0.75 μ g
1 回量	1 錠	
飲む回数	1 日 1 回	

●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を一度に飲まないでください。飲み忘れに気づいた場合には 1 回とばして、次の時間に 1 回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬には催奇形性（胎児に奇形が生じる可能性）の報告があるので、妊婦または妊娠している可能性がある人はこの薬を使用することはできません。妊娠する可能性がある人はこの治療の必要性や胎児への影響について十分理解できるまで説明を受け、この薬の使用および使用終了から 2 週間は適切な方法で避妊してください。また、この薬の使用中に妊娠がわかった場合には、すぐに主治医に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・この薬の使用中は定期的（3～6 カ月に 1 回程度）に血清カルシウム値の検査が行われます。高カルシウム血症になるおそれのある人は、使い始めの時期に検査の回数が増えることがあります。
- ・尿路結石のある人および過去に尿路結石があった人は、この薬の使用中は定期的に尿中カルシウム値の検査が行われます。
- ・からだがだるい、いらいらする、吐き気、口が渇く、食欲がおちる、ぼーっと

するなどの症状があらわれた場合は、すぐに医師または薬剤師に相談してください。

- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
高カルシウム血症 こうカルシウムけっしょう	喉が渇く、尿量が増える、便が出にくい、体がかゆくなる、気持ちが集中できない、意識の低下
急性腎障害 きゅうせいじんしょうがい	体がだるい、むくみ、尿量が減る
尿路結石 りょうろけっせき	腰痛、背中の痛み、腹痛、尿が赤みを帯びる

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	体がかゆくなる、体がだるい、むくみ
頭部	気持ちが集中できない、意識の低下
口や喉	喉が渇く
腹部	腹痛
背中	腰痛、背中の痛み
便	便が出にくい
尿	尿量が増える、尿量が減る、尿が赤みを帯びる

【この薬の形は？】

販売名	エディロール錠 0.5 μ g	エディロール錠 0.75 μ g
PTP シート		
形状	フィルムコーティング錠	フィルムコーティング錠

		
直径	7.2 mm	
厚さ	3.1 mm	
重さ	129.6 mg	
色	薄い赤みの黄色	明るい灰みの赤色
識別コード	エディロール 0.5	エディロール 0.75

【この薬に含まれているのは？】

販売名	エディロール錠 0.5 μ g	エディロール錠 0.75 μ g
有効成分	エルデカルシトール	エルデカルシトール
添加剤	D-マンニトール、中鎖脂肪酸トリグリセリド、クロスカルメロースナトリウム、ヒプロメロース、ステアリン酸カルシウム、ジブチルヒドロキシトルエン、トコフェロール、酸化チタン、タルク、黄色三二酸化鉄、三二酸化鉄	D-マンニトール、中鎖脂肪酸トリグリセリド、クロスカルメロースナトリウム、ヒプロメロース、ステアリン酸カルシウム、ジブチルヒドロキシトルエン、トコフェロール、酸化チタン、タルク、三二酸化鉄

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：中外製薬株式会社

発売会社：東和薬品株式会社 (<https://www.towayakuhin.co.jp/>)

くすり相談

電話番号：0120-757-108

受付時間：9時～17時30分

（土、日、祝日、その他弊社の休業日を除く）